



## 専門職連携教育 IPE(Inter professional Education)の紹介

本校では、1 年次から 2 年次に作業療法士科・言語聴覚士科の 학생さんと一緒に専門職連携教育(IPE)を行っています。いつも別の棟で学習している他学科の 학생さんと交流できるということもあり、みんないつも以上に張り切って活動をしています。

専門職連携教育(IPE)では、様々な専門職を目指す学生が協働し、共に考え、共に学ぶことで互いの理解を深めることが目的とされています。具体的には、3 学科でお互いの職種紹介やその体験、1 人の模擬症例さんに対して症例検討を行ったりします。いずれの活動も学科の枠を超えて、お互いを尊重し合い、力を合わせて活動していきます。

～ 今年 IPE を経験した学生の感想～

- ・それぞれの職種の特色を知ることができた。また、自分が目指している理学療法士の専門性についても改めて考える機会になった
- ・IPE では全て自分達で行動することが多く、時間も限られていて大変でした。
- ・他学科の学生と模擬症例に対してアプローチを考えることで色々な知識がついた。
- ・職種が違くと問題視する点も違ったり、アプローチもそれぞれであることに気づいた。できるところは協力してできないところは任せることで、患者さんにより良いリハが提供できると感じました。

(左)作業療法士科の 학생さんが、理学療法(超音波の治療)体験をしています

(右)言語聴覚士科の 학생さんが、義足歩行体験をしています



言語聴覚士科の 학생さんが、理学療法士科の 학생さんに人工喉頭の使い方を教えてくれています。

